

2021年1月5日

報道関係各位

2021年 年頭社長挨拶(要約)

株式会社ツムラ

株式会社ツムラ

コーポレート・コミュニケーション室

広報グループ 担当：瀬戸 純

TEL 03-6361-7100

次の10年へ、挑戦の決意を

2021年の干支は辛丑^{かのとうし}です。辛^{かのと}は下に伏在していた活動エネルギーが、矛盾や抑圧を排除して上に発現するという意味をもちます。丑^{うし}は事を始めんとする義を表すとされ「はじめ」と読みます。総じて辛丑^{かのとうし}は、これまでのチャレンジで成長してきたものが抑圧を突破し、上に向かっていく年と言えます。スタートしたものが軌道に乗っていく年であるので2021年ビジョン「“漢方”のツムラ」「“グローバル・ニッチ”のTSUMURA」「“人”のツムラ」の実現に向け、第3期中期経営計画を達成し、次の10年へと向かう年にしていきましょう。

「“漢方”のツムラ」では、医師の2人に1人が10処方以上の漢方薬を使い分けていただく状態を目指しています。重点3領域と位置付けている「高齢者」「がん（支持療法）」「女性」関連領域は漢方へのニーズが高いだけでなく、国が喫緊の課題とする領域でもありますので、スピードを上げて取り組んでいきます。

「“グローバル・ニッチ”のTSUMURA」では、昨年「盛実百草」がグループ入りし、原料生薬の安定供給ならびに中国事業ビジョン実現に向けた大きな前進となりました。今後、中国事業を推進していくためには、現地で迅速な意思決定を行う体制が必要です。人財の獲得・育成とグループガバナンス体制をしっかりと整え、これまでの「生薬PF（PF：プラットフォーム、以下同じ）」「製剤PF」に加え、「中薬研究PF」を基盤とした体制構築を進めていきます。

「“人”のツムラ」はツムラアカデミー設置から丸2年が経過し、国内では「企業文化の醸成」「経営人財養成」が進んできていると感じています。世界に手本のない漢方ビジネスを展開する当社グループが発展し続けるためには、自ら考え、自ら行動する人財が不可欠です。技術革新をはじめ世の中は物凄いスピードで変化しています。私たちはロボットやAIができない複雑かつ高度な意思決定や判断、コミュニケーションで価値を創造し、生産性を高め革新にチャレンジしていきましょう。

当社の事業は生薬の栽培からはじまる“漢方バリューチェーン”によって構成され、自然環境と深い関わりがあることから、「自然環境に最も敏感な企業」であるべきだと考えています。これまでの環境対策から、さらに一步踏み込んだアクションが急務です。グループ全体、全部門の一人ひとりが公私に渡り、どのような取り組みが必要かを考え、実行していきましょう。

本年は、2021年長期経営ビジョンの最終年度であるとともに、2031年に向けた次の長期経営ビジョンを策定する年でもあります。人々の価値観が多様化する中、普遍的な価値は「健康」です。人々の健康に貢献するために、2021年ビジョンを集大成へと実践し、次の10年へ挑戦していく決意を新たにしましょう。

以上